

税制調査会（第22回総会）終了後の記者会見議事録

日 時：平成31年4月24日（水）14時59分～15時04分

場 所：財務省第3特別会議室（本庁舎4階）

○中里会長

本日の総会は、海外調査、連結納税制度、そして納税実務の三つを議題としました。

第一の海外調査について、委員も決まり、派遣される委員の先生方から準備状況を詳しく御説明いただいたわけですが、第二の連結納税制度については、専門家会合を何回も開いておりますので、専門家会合における議論の状況について座長である田近委員から御報告いただいた上で、委員の皆様から御意見を頂戴しました。テクニカルなものです。皆さんの御理解もだんだん深まってきて、良かったと思っています。第三に納税実務について、本日は内閣官房のIT総合戦略室の浅岡企画官に御出席いただき、政府全体の取組み状況を御紹介いただきました。こちらは非常に勉強になったと思います。その後、財務省、国税庁、総務省から今後の取組みの方向性等について説明を受け、委員の皆様から御意見を頂戴した次第です。

○記者

今後ですが、次の日程やどういったことをやっていくのか。海外調査などもあると思うのですが、その辺も含めて、今日の議論をどのように次に整理していくかというところも教えていただきたいと思います。

○中里会長

次の日程はまだ決まっていないとしか申し上げられないのですが、今後何を議論していくかということについても、専門家会合のこともありますし、海外調査のこともありますので、委員の皆様と御相談しながら決めていこうという方針でいます。

○記者

老後資産の専門家会合設置が決まりましたが、海外調査の報告を受けて、その後開いていくことになるのか。あと、テーマはたくさんあると思いますが、それは全てこの専門家会合で扱うことになるのですか。

○中里会長

海外調査の報告と老後の資産形成等に関する専門家会合の両者を順番にやっていくのか、並行にやっていくのかについても今の段階では何とも言いようがないのですが、こちらについては、老後の資産形成等に関する専門家会合の座長の神野会長代理と私で相談しながら検討し、その上で委員の皆様とも御相談していこうということになると思うのです。進めながら考えるということだと思います。最初に決めておいてもそのとおりいかどうか分かりませんから、そのように考えています。

○記者

ありがとうございました。

○中里会長

ありがとうございました。よろしく申し上げます。

[閉会]